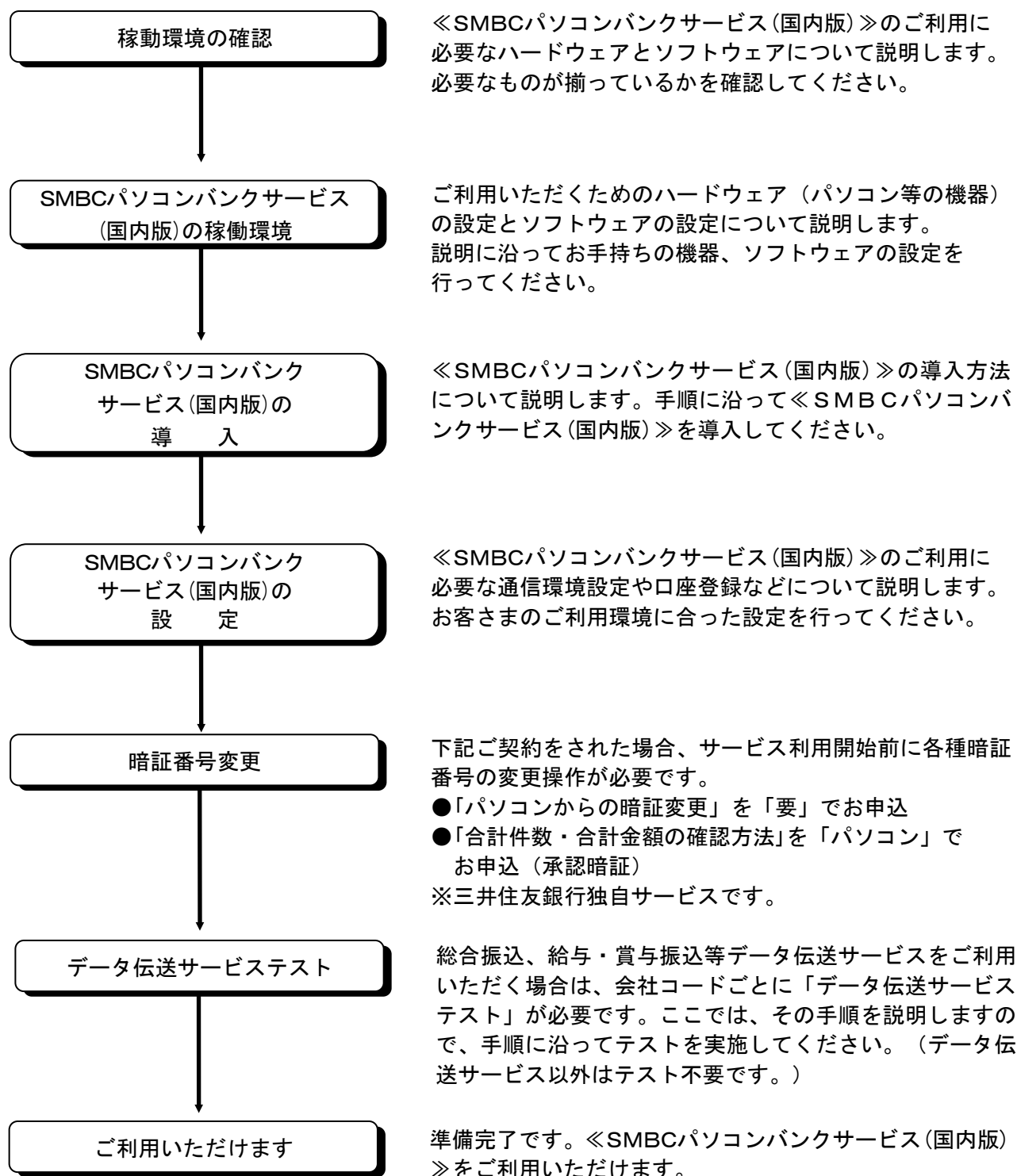


1. ご利用になる前に

1. 1 ご利用までの流れ



1. 2 SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の稼動環境

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》をご利用いただく前に、以下のことをご確認ください。また、ご利用可能な環境は通知することなく変更する可能性があります。最新の動作環境については、当行ホームページを確認いただくか、三井住友銀行の EB サービスセンターまでお問い合わせください。

1 必要なハードウェア

（１）ハードウェアは Microsoft Hardware Compatibility List (HCL)に記載された機器が前提となります。

（２）コンピュータ本体（パソコン本体）

① CPU

1GHz 以上の CPU を搭載したパーソナルコンピュータが必要です。

② モデム接続用ポート

ひとつ以上のシリアルポートまたは USB ポートが必要です。

③ メモリ

日本語 OS 32 ビット版の場合 1GB 以上の搭載メモリが必要です（2GB 以上推奨）。

日本語 OS 64 ビット版の場合 2GB 以上の搭載メモリが必要です。

④ ハードディスク

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》導入先ドライブに 200MB 以上の空き容量が導入時に必要です。

※ ご利用時は登録データ量や受信データ量により必要ディスク容量は増加します。

⑤ CD-ROM

CD-ROM が読込可能な DVD-ROM ドライブが必要です。

⑥ LAN 環境でのご使用

・データ伝送サービスでの転送機能をご利用になる場合、

以下の環境の LAN クライアントでのご利用が可能です。

◆LAN クライアント …Microsoft ネットワーク用クライアント

◆ネットワークプロトコル …TCP/IPv4

(3) ディスプレイ

32 ビットカラー表示可能な 1024×768 以上のディスプレイが必要です。

(4) プリンタ

①Windows に対応したプリンタが必要です。

（ドットインパクトプリンタ（連続帳票式プリンタ）はご利用いただけません。）

②Windows の[通常使うプリンタに設定]として指定されたプリンタでご使用が可能です。

(5) モデム（公衆電話回線接続の場合）

以下に示す全二重非同期式モデムが必要です。

規格

【通信方式】 全二重

【同期方式】 非同期

【通信規格】 14.4 kbps

【コマンドモード】 AT コマンド

【フォーマット】 8 ビットキャラクタ長・ノンパリティ

【ダイヤル方式】 トーン／パルス

表：『稼動確認済の全二重非同期式モデム』

メーカー名	機種名
I-O データ	DFML-56U
	USB-PM560ER
ラトックシステム	REX-USB56

ターミナルアダプタ（TA）のアナログポートを回線として使用する場合、アナログポートにモデムが接続できてかつ、通常のアナログ回線と同様に非同期／同期通信が可能であることをご確認ください。また、これらのポートの利用方法や、《SMB Cパソコンバンクサービス(国内版)》以外のデータとの同時通信等については、各機器により設定方法や利用条件が

異なる為、該当の機器付属のマニュアルの確認、もしくはメーカーまでお問い合わせください。

（６）ターミナルアダプタ（ISDN 回線接続の場合）

以下に示す仕様に対応したターミナルアダプタ（TA）が必要です。

規格

- 【通信方式】 全二重非同期
- 【同期方式】 非同期－同期 PPP 変換
- 【通信規格】 V. 110 同期 64kbps
- 【シリアルポートスピード】 全二重 115kbps
- 【コマンドモード】 AT コマンド
- 【フォーマット】 8 ビットキャラクタ長・ノンパリティ

（７）その他

- ① 本体に接続可能で Windows に対応したマウスまたはほかのポインティング・デバイスが必要です。
- ② モデムに付属の RS-232C ケーブル、もしくはUSBケーブルが必要です。
- ③ 金融機関コードマスタの最新情報をダウンロードする場合、インターネット環境が必要です。

2 必要なソフトウェア

（１）基本ソフトウェア（OS）

- ① 以下の基本ソフトウェア（OS）のいずれかが必要です。

・ Microsoft Windows 10／8.1＜32ビット版／64ビット版＞

【エディション】

Pro/Enterprise

※ サーバOS、日本語版以外のOS、仮想OSはご利用いただけません。

※ Microsoft社がサポート終了しているOSについては導入できません。

※ Macintosh OS または Macintosh 端末ではご利用いただけません。

※ Windows RT はご利用いただけません。

※ 休止モード、スリープモードには対応しておりません。

※ タッチやズーム機能には対応しておりません。

※ サーバ機ではご利用いただけません。

（２）その他のソフトウェア

- ① IME ファンクションに対応した Windows 準拠の日本語入力システムが必要です。
- ② TrueType フォント 2 種（MS 明朝／MS ゴシック）が必要です。
- ③ 本ソフトを導入するパソコンで Microsoft Office 2010 をご利用される場合は Microsoft Office 2010 Service Pack1 以上の適用が必要です。
- ④ Windows10 または 8.1 でご利用頂く場合は「.NET Framework3.5」の導入が必要となります。「.NET Framework3.5」の導入は事前にお客さまにてご対応ください。

【注 意】

Windowsの既定のフォントサイズを変更した場合、画面レイアウトが崩れたり、一部の項目が画面に収まりきらない場合があります。

※ご利用可能な環境は通知することなく変更する可能性があります。

最新の動作環境については、当行ホームページでご案内しております。

3 その他の必要な環境

（１）表示色

32 ビットカラー表示が必要です。

4 SMBCパソコンバンクサービス（国内版）のソフトウェア一式

（１）CD-ROM

SMBCパソコンバンクサービス（国内版）	1 枚
----------------------	-----

（２）操作マニュアル

最新のマニュアルにつきましては当行ホームページをご覧ください。

掲載場所は、「5. 操作マニュアル」をご参照ください。

5 通信回線

《SMBCパソコンバンクサービス（国内版）》では、次の通信回線がご利用いただけます。

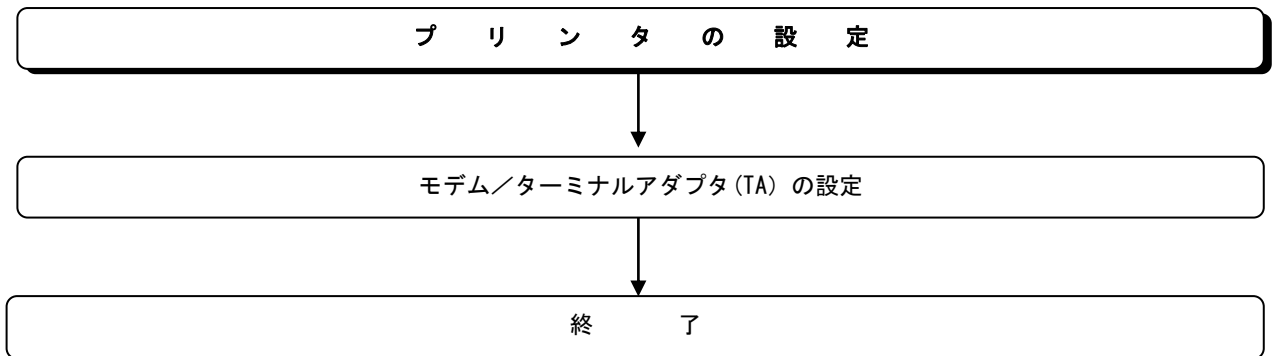
- ◆ 一般公衆回線（パルス／トーン）・・・・・・・・・・モデムが必要です。
- ◆ INS ネット 64（INS-C）一般ダイヤル式回線交換網・・・・・・・・ターミナルアダプタ(TA)が必要です。

※光回線／ビジネスホンでのご利用はできません。

※NTT 東日本及び NTT 西日本が提供している ISDN 回線「INS ネット(デジタル通信モード)」が 2024 年 1 月を持って終了することが決定しております。INS ネット終了に伴い、全銀協標準通信プロトコル(ベーシック手順、TCP/IP 手順)は 2023 年 12 月末でサポートを終了いたします。

1. 3 ハードウェア／ソフトウェアの設定

1 設定の流れ



2 プリンタの設定

Windows の[通常使うプリンタに設定]として指定されているプリンタを使用します。
ご利用のプリンタを Windows の[通常使うプリンタに設定]として指定してください。
ただし、ドットインパクトプリンタ（連続帳票式プリンタ）はご利用できません。

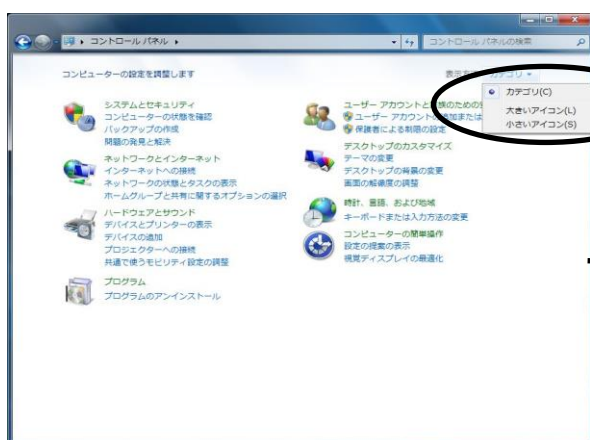
3 モデム／ターミナルアダプタ (TA) の設定

(1) モデム／ターミナルアダプター(TA)の確認方法

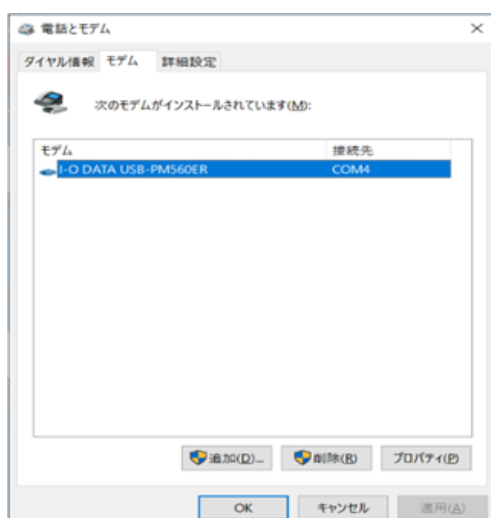
モデム／ターミナルアダプタ (TA) がパソコンに認識されているかどうかは以下操作にて確認が可能です。

- ① パソコンの電源が OFF の状態でモデムを接続してください。
- ② モデム→パソコンの順で電源を ON にし、Windows を起動してください。
- ③ モデムや COM ポートを使用するソフトはすべて終了してください。
- ④ [コントロールパネル]を起動し、表示方法のカテゴリから[大きいアイコン]または[小さいアイコン]を選択してください。（図④参照）
- ⑤ [電話とモデム]を選択してください。（図⑤参照）

図④



図⑤



[電話とモデム]のモデムタブにご利用のモデムが表示されていない場合はモデムドライバのセットアップが必要です。

ドライバのセットアップ方法につきましては、製造元メーカーのマニュアルもしくはホームページ等でご確認ください。